

秋号やなせスタッフおすすめ本

- 『凄い！ジオラマ』 情景師アラキー/著 アспект 507.9
『りんごがひとつ』 ふくだすぐる/画 岩崎書店 E/フ
『蝉しぐれ』 藤沢周平/著 文芸春秋 913.6
『ライオンと魔女』 C.S.ルイス/作 岩波書店 F/ル
『ムーミン谷のすい星』 トーベ・ヤンソン/著 講談社 /ヤ
『埼玉の野菜本&そば・うどん』 埼玉新聞社 596.37
『寂聴あおぞら説法(1~4巻)』 瀬戸内寂聴/著 光文社 188.44
『牛井屋にて』 団鬼六/著 バジリコ 914.6
『季節をたべる秋の保存食・行事食』 濱田美里/著 アリス館 59
『天地明察』 冲方丁/著 角川書店 913.6
『はじめよう！セスキ炭酸生活』 石鹼百科/編 メディアファクトリー 597.9
『はじめてのほしぞらえほん』 てづかあけみ/作 パイインターナショナル 49

8-9月の特集展示

松永安左エ門の本



柳瀬地区には、「電力の父」と言われた実業家、松永安左エ門の旧別荘「柳瀬荘」があります。

松永の生涯を描いたドラマ(9月19日放映)、柳瀬まちづくりセンター1Fロビーでの特集展示に合わせて、館内で8-9月、自著など二十数冊を展示しました。

所沢図書館柳瀬分館 館報
2015年 秋号

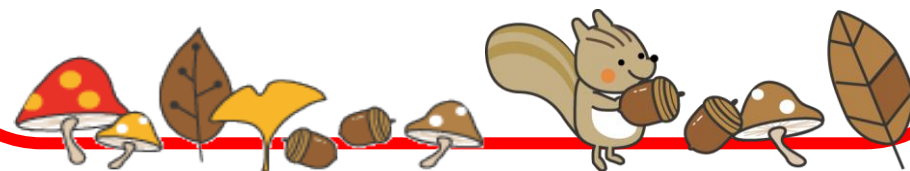


かっぴーの てがみ

9月中旬が見ごろの東所沢地区、東川沿いの彼岸花。夏を惜しむかのように赤く咲き誇っていました。

柳瀬分館のこれからのイベント

- ☆おりがみ教室 10/10(土) 14:00~ 小学生から
- ☆図書館まつり 10/31(土)・11/1(日)
 - おはなし会(小さい子向け) 10/31(土) 10:30~
 - おはなし会(大きい子向け) 10/31(土) 11:00~
 - 大人のおはなし会 10/31(土) 13:30~
 - 柳瀬郷土史研究会による紙芝居『南永井のさつまいも』『滝の城の竜』
11/1(日) 11:00~
 - どんぐり工作デー 11/1(日)
- ☆図書館マスター 10/31(土)~11/8(日)
- ☆絵本作家とよたかずひこさんの講演会 12/20(日)





柳瀬分館のスタッフ紹介

いしざかりつこ

10月から柳瀬分館でお世話になっています。
わからない事ばかりですが、日々勉強しながら
元気に頑張りたいと思います。
宜しくお願いします。



柳瀬分館の行事報告



おとなのための おはなし会

老人憩の家 **やなせ荘** にて 9月15日(火)



みなさん、ご参加ありがとうございました！



かっぴーの とことこ やなせさんぽ

南永井さつまいも始作地の碑

今から264年前の1751年(寛延4年)2月、南永井村の名主、吉田弥右衛門は、息子の弥左衛門を上総国志井津村(かずさのくにしいづむら)現在の千葉県市原市に種いもを買い付けに行かせました。その後、さつまいも栽培は、南永井村から周辺の村々へ伝わりました。それが、川越いもの始まりです。おかげで、それまで荒涼とした原野だった武蔵野台地中央部の人々の暮らしが初めて安定するようになりました。この碑は、昭和27年に吉田家の敷地に建立されたもので、吉田家には「弥右衛門覚書」と呼ばれる古文書が今もあるそうです。



また、中富地区にある「神明社」には、「甘藷乃神」として吉田弥右衛門と、1735年に初めて関東でさつまいもの試作に成功した江戸時代の学者、青木昆陽が祀られています。毎年1月1日・2日には、参拝者に焼き芋が振る舞われます。

柳瀬郷土史研究会による紙芝居 『南永井のさつまいも』 完成!!



この度、柳瀬郷土史研究会のメンバーの方々のご苦勞の甲斐あって、吉田弥右衛門ものがたり紙芝居『南永井のさつまいも』が、めでたく完成いたしました。

11月1日(日)11:00~ 館内で紙芝居の実演があります。乞うご期待!